

STB260Cの特長

① 環境にやさしい低燃費エンジン

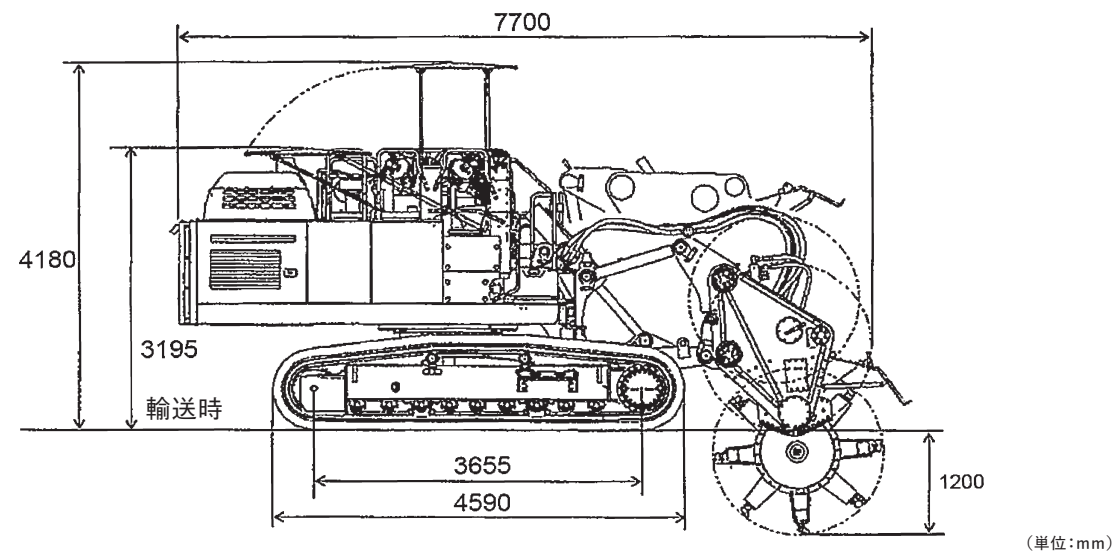
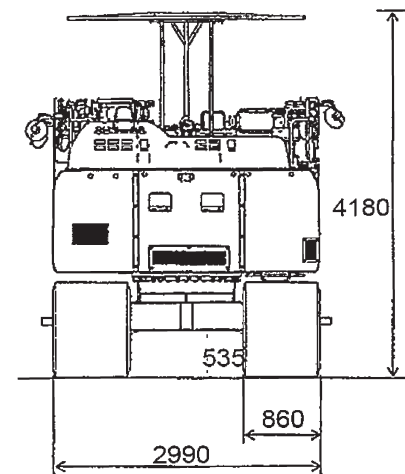
特定特殊自動車排出ガス2014年基準に適合したエンジンを搭載
環境負荷の低減と優れた経済性を両立します。CO₂25%削減

② 余裕ある混合深さ

最大で掘削・混合深さ1,200mmに対応します。

③ シフト量大きい作業機

作業機は左右共650mmのシフト量、また履帯外側に
それぞれ155mmずつオフセットするため、路肩や側溝いっぱいまで混
合作業が可能です。



エンジン/性能

型 式	CS260SD-3
エンジン型式	SAA6D114E-6
定 格 出 力	JISD0006-1ネット 192kW/1,950rpm
走行速度 (Hi)	0~3.0km/h
作業速度 (Lo)	0~0.4km/h

仕様

接 地 圧	42.6kPa
運転整備重量	27,375kg
最大混合深さ	1,000mm
最大切削深さ	1,200mm
混 合 幅	2,000mm
ロータシフト量(左右共)	650mm

寸法(作業時/輸送時)

全 長	7,700mm
全 幅	2,990mm
全 高	4,180mm/3,195mm
シ ュ ー 幅	860mm
最低地上高	535mm

ロータ装置

ビット 形 状	ルーフビット
混 合 方 式	ダウンカット



本社・試験室／ ☎501-0555 岐阜県揖斐郡大野町公郷3261-1
TEL(0585)32-3617(代) FAX(0585)32-4170

支社・試験室／ ☎343-0851 埼玉県越谷市七左町5-23-1
TEL(048)961-7561 FAX(048)961-7562

営業所／
茨城・千葉営業所／埼玉東・東北営業所／神奈川・埼玉西営業所／
愛知・静岡営業所／岐阜・三重営業所／大阪・広島営業所／
福岡営業所

■ 代理店

2025.04



Leading The Next Generation

STB260C



新型スタビライザ
STB260C
紹介動画公開中



新型オリジナル スタビライザ導入

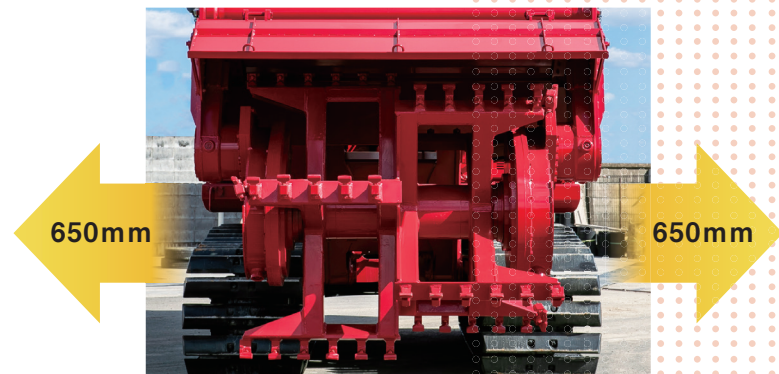
大幅な工費削減、
工期短縮を実現!!

CO₂
約25%
削減



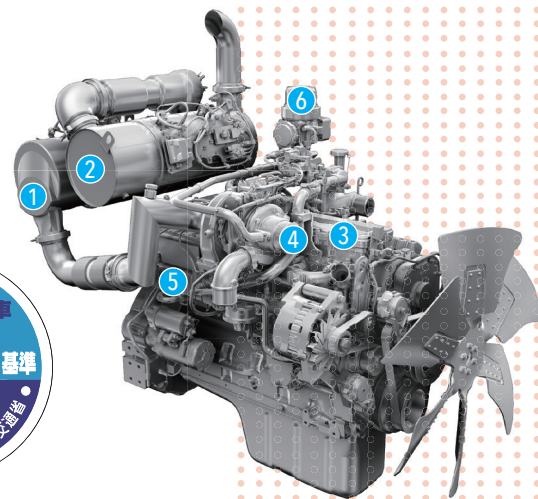
1 CS360SDで 実績のある 大型ディスクロータ

大型ディスクロータで余裕の1m改良。
左右650mmのスライドで、混ぜ残しを
減らし均一な仕上がりを実現します。



2 最新のクリーンエンジン (SAA6D114E)

エンジン・機工は最新のコマツ製クリーンエンジン
(特定特殊自動車排出ガス2014年基準適合車)を
搭載し、燃料消費量約25%低減(当社保有従来機
比)CO₂約25%を削減し環境面にも配慮しました。

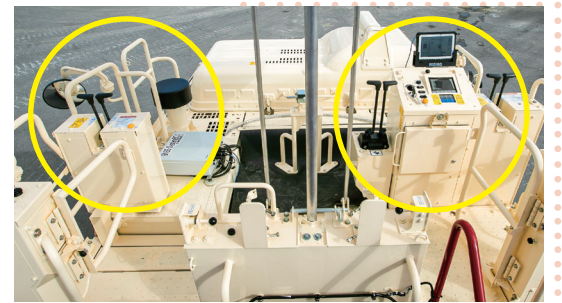


- 1 コマツ ディーゼルパティキュレートフィルタ (KDPF)
- 2 選択触媒還元 (SCR)
- 3 新型燃焼室
- 4 バリアブルジオメトリターボチャージャー (VGT)
- 5 排気再循環 (EGR) クーラ
- 6 コマツ クローズドクランクケースベンチレーションシステム (KCCV)

イラストはCGによるイメージです。

3 車両操作の見切りを良くする為の セパレート操作レバー

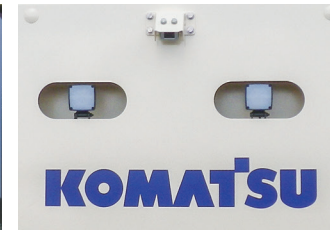
メイン・サブの選択により、オペレーターは左右どちら側からでも操作
が可能。2列目以降の混合ラップ状況を確認しやすくなり、混ぜ残し
を防ぎます。さらに、車両操作の見切りが向上し、端部や狭小地での
スムーズな操作を実現します。



4 安全



フロント死角を映す見やすいモニター、カメラ



暗がりでの昇降をサポートする足元ライト

5 ICT対応 (オプション)

NETIS登録番号: KT-210047-VE

スタビライザに3次元GNSS管理システムを搭載
し地盤改良の現場でICT施工技術の提案が可能
です。

国土交通省 令和6年3月版

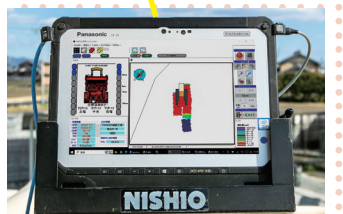
「3次元計測技術を用いた出来型管理要領(案)」

主な特徴

- ・ ガイダンスモニターに施工位置、深度を
リアルタイムに表示
- ・ 施工範囲の分割機能
- ・ 施工範囲の色別判定表示機能
- ・ 出来形管理資料の作成機能
- ・ マシンガイダンス機能により、オペレータ
の熟練度に左右されずに施工が可能



GNSSアンテナ



車載モニター



ICT カタログQR



ICT 動画QR

6 Komtrax搭載 車両管理業務を支援

KOMTRAXは、車両から位置、稼働状況、コンディションなどを発信させ、その情報を
インターネット経由で利用できるシステムです。現場へ行くことなく、いつでも
機械の状況が把握でき、車両管理業務の効率化を推進します。

主な項目

- ・ 燃料消費量や実稼働燃料消費量
- ・ 作業モード時間 (Eモード・Pモード)
- ・ 走行時間、走行モード
- ・ 負荷頻度
- ・ メンテナンス項目の交換情報
- ・ 後処理装置の再生情報
- ・ AdBlue®管理

省エネ運転支援レポート

燃料消費量やアイドリングなどの作業情報をもとに、省エネ運転支援レポート
など、有益な情報の取得が可能です。これにより、燃料消費量の削減に貢献します。

